A793

大國

滑〇〇陳腐ナ一かさ

誓〇〇陳腐ナ一かさ

日本記の神武一枚ハ永ク永ク。永の光陰を経たまことも。此維

明治の〇い代も。未だ〇〇央ヨ見ず。然れハ世ヨ隨れ〇〇乃其

流行の第一ゝ珍聞紙ヨこ〇〇社〇い金貨ヨ〇い顔ゞ〇く昇るゞ

軽氣球〇く降るゞ二本樺〇く赫るゞ日本旗〇〇廻轉ゞ全地球〇で

倒ぶゞ應來猶〇て維持のゝ浮世ヨて。月も晦日ヨ〇く出新〇〇の時ヨ

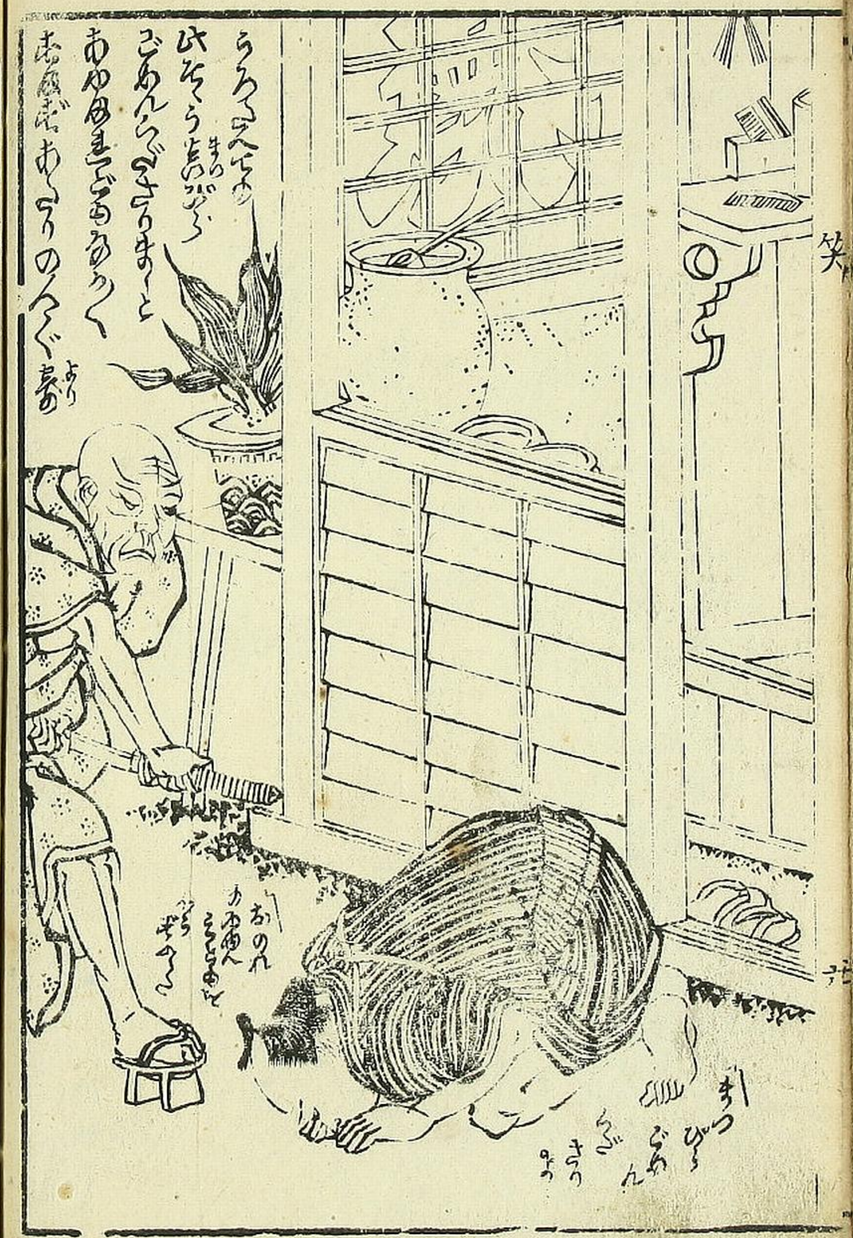
逢ひ△遍蟲□遍蟲理窟遍蟲とヒヨ〇〇と。躍飛ヨこのも本意ヨ〇〇と世支

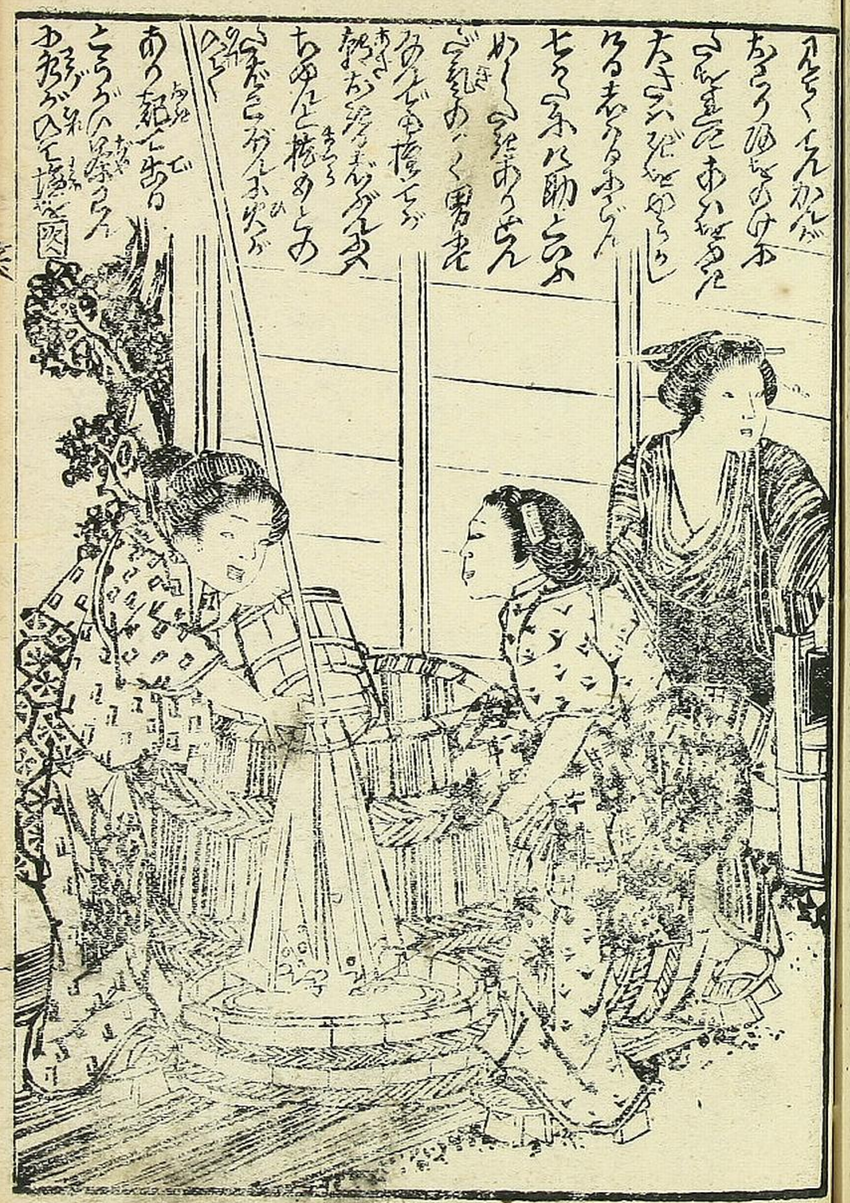
で〇めた玉養堂の需めヨ。ま〇らゐ筆をキヤツ〇〇と。三本たらゐ猿猴ゞ智

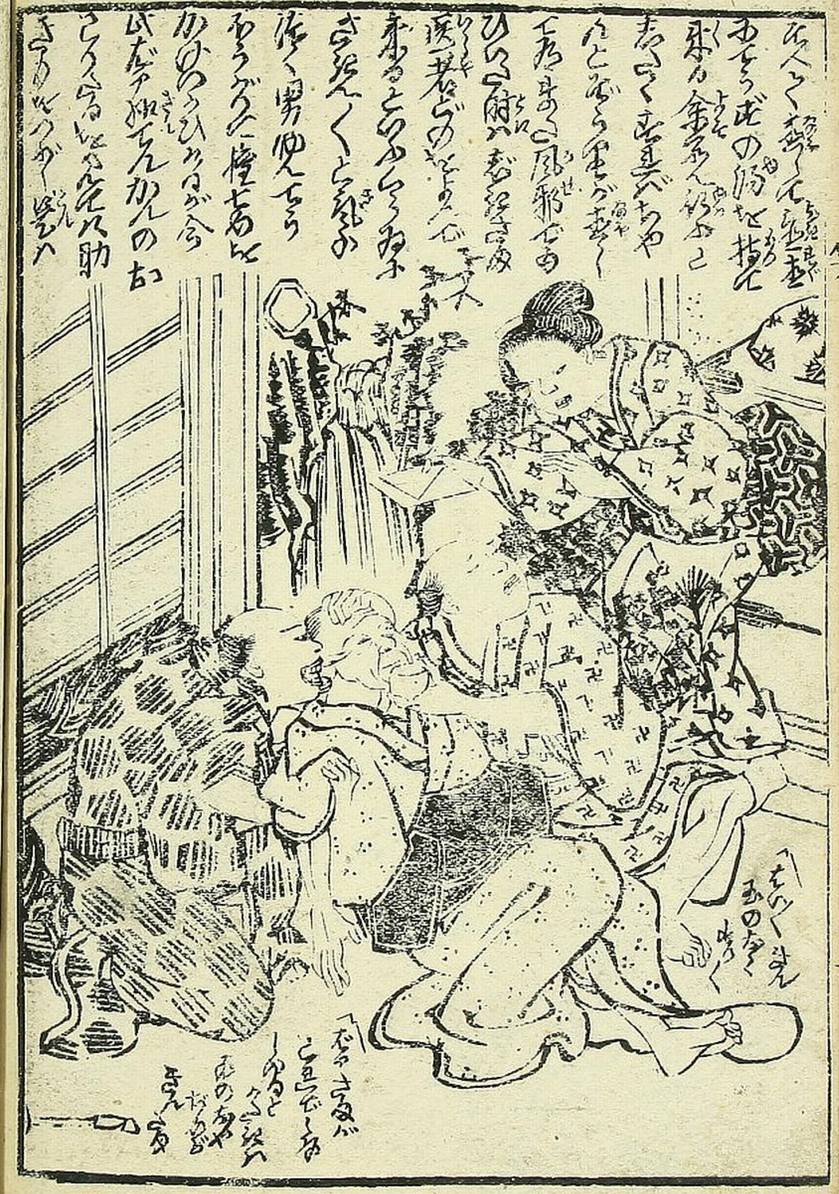
恵の裏と〇ホ〇〇。傾盡だ〇〇た。虚萬八〇〇益ヨも奈良茶漬朝飯前の

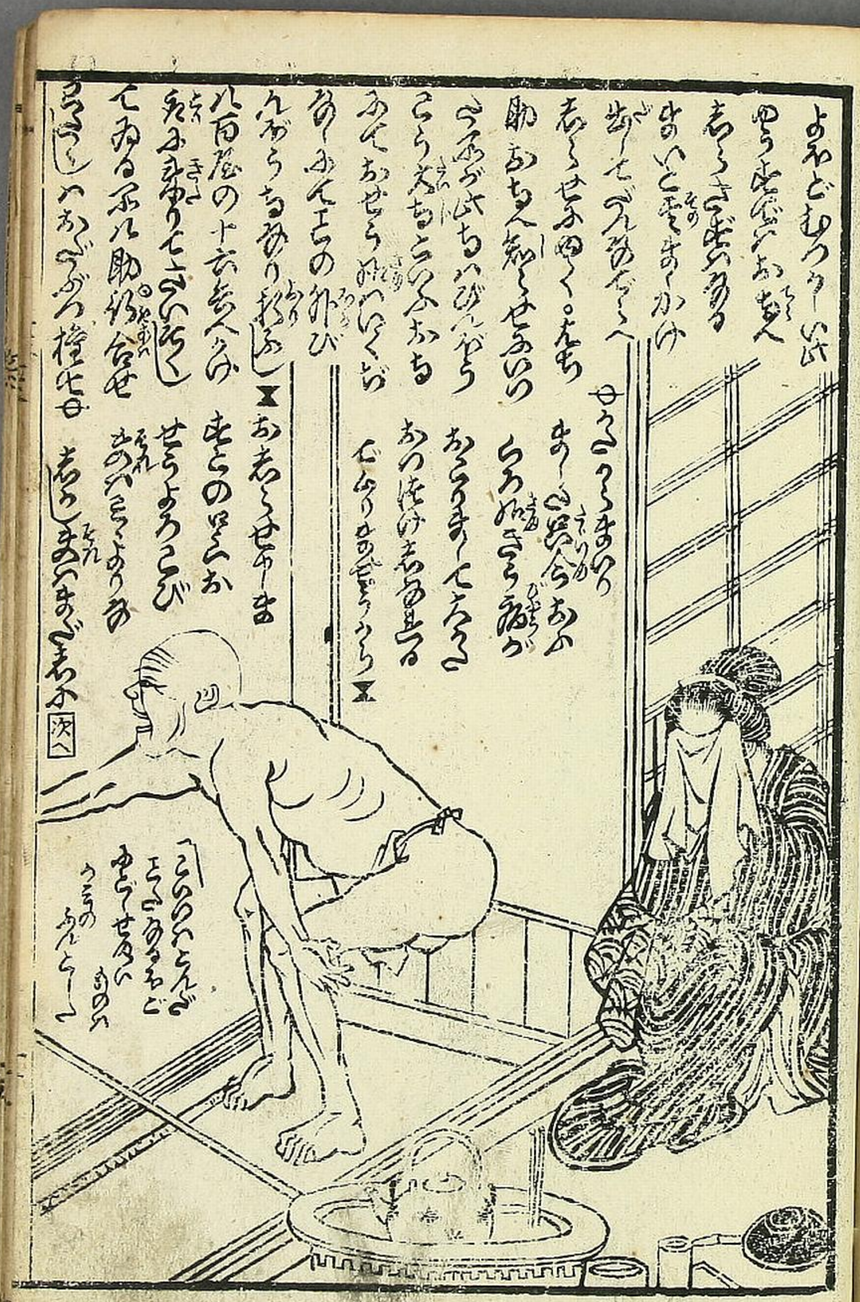
早越向〇〇陳腐ん と見ヨ〇〇。

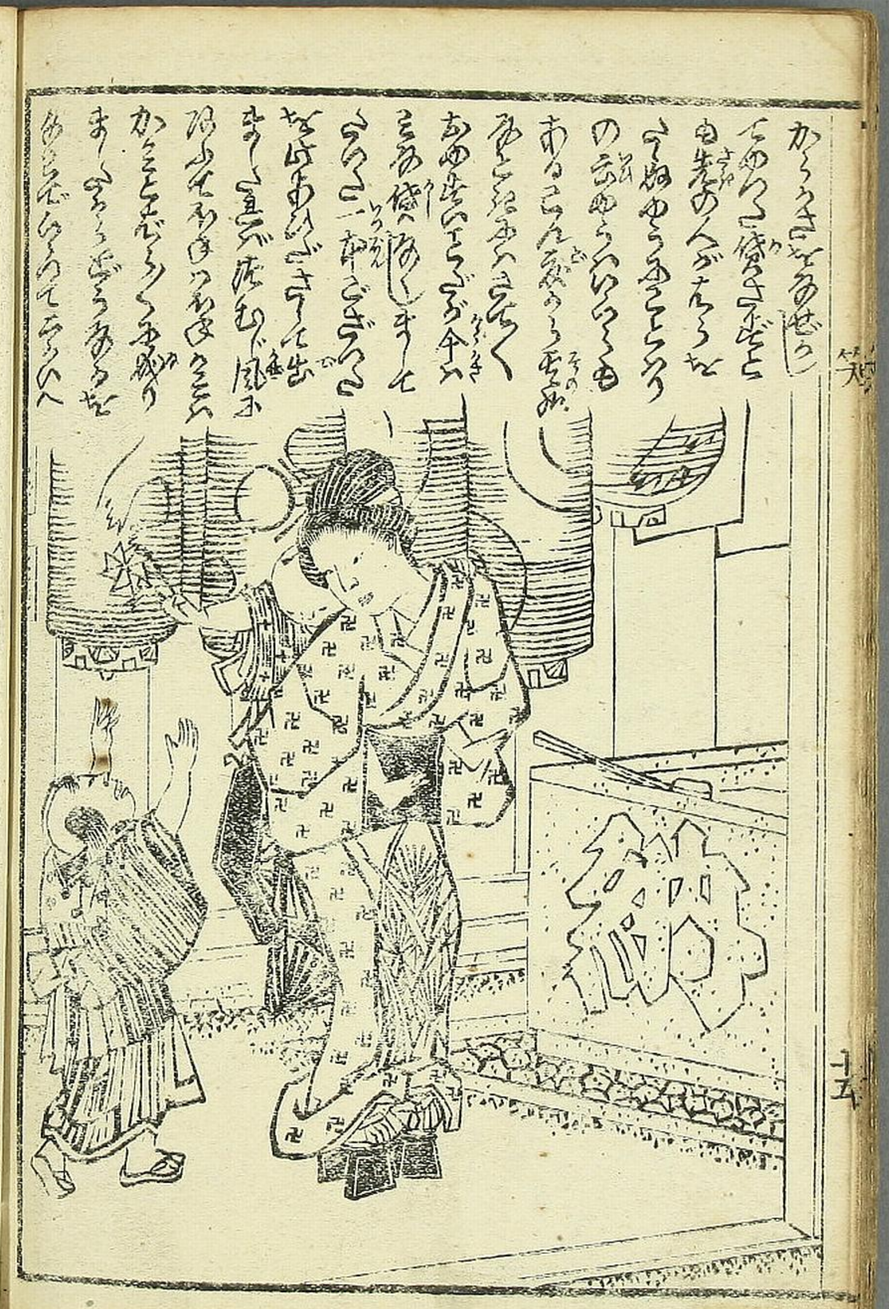
48-8688

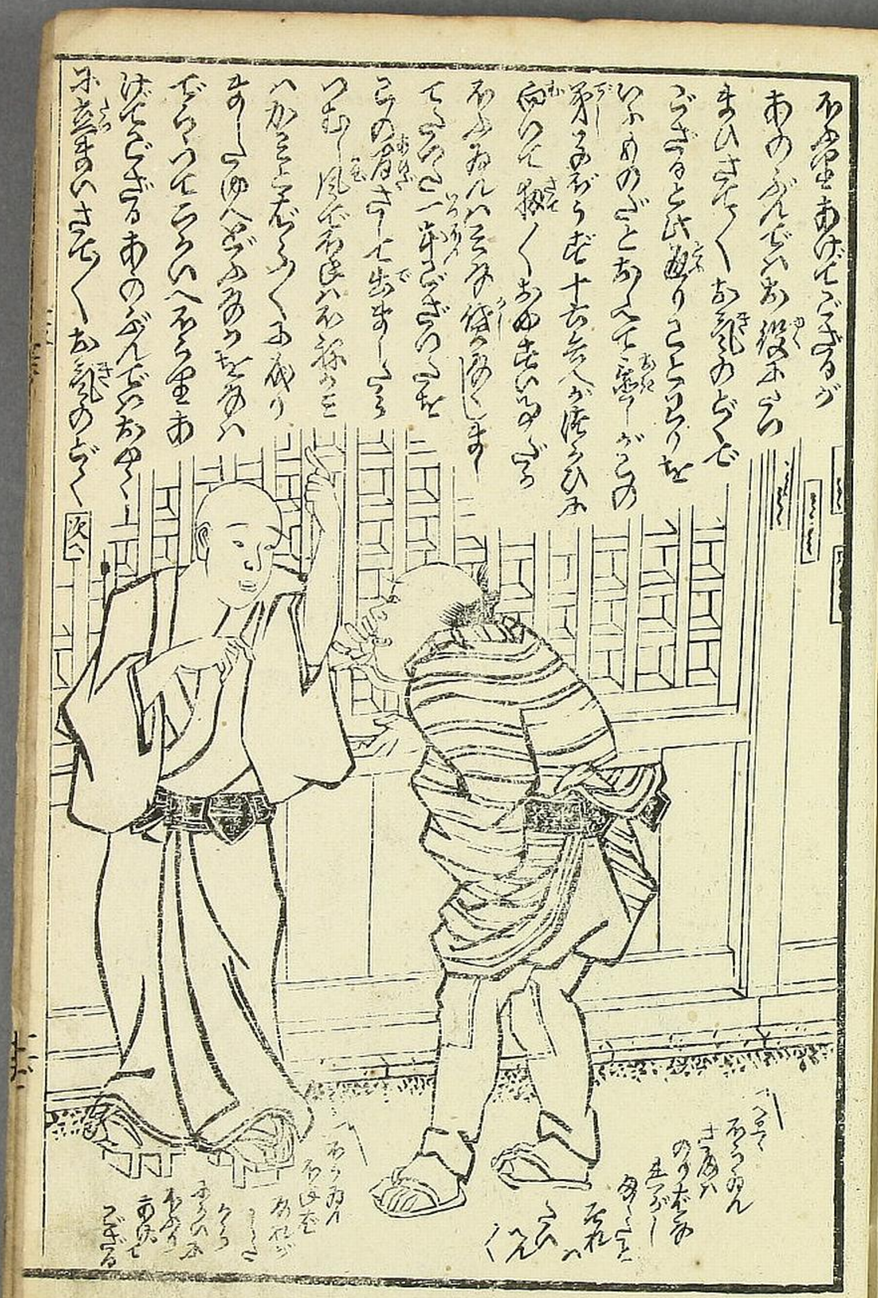


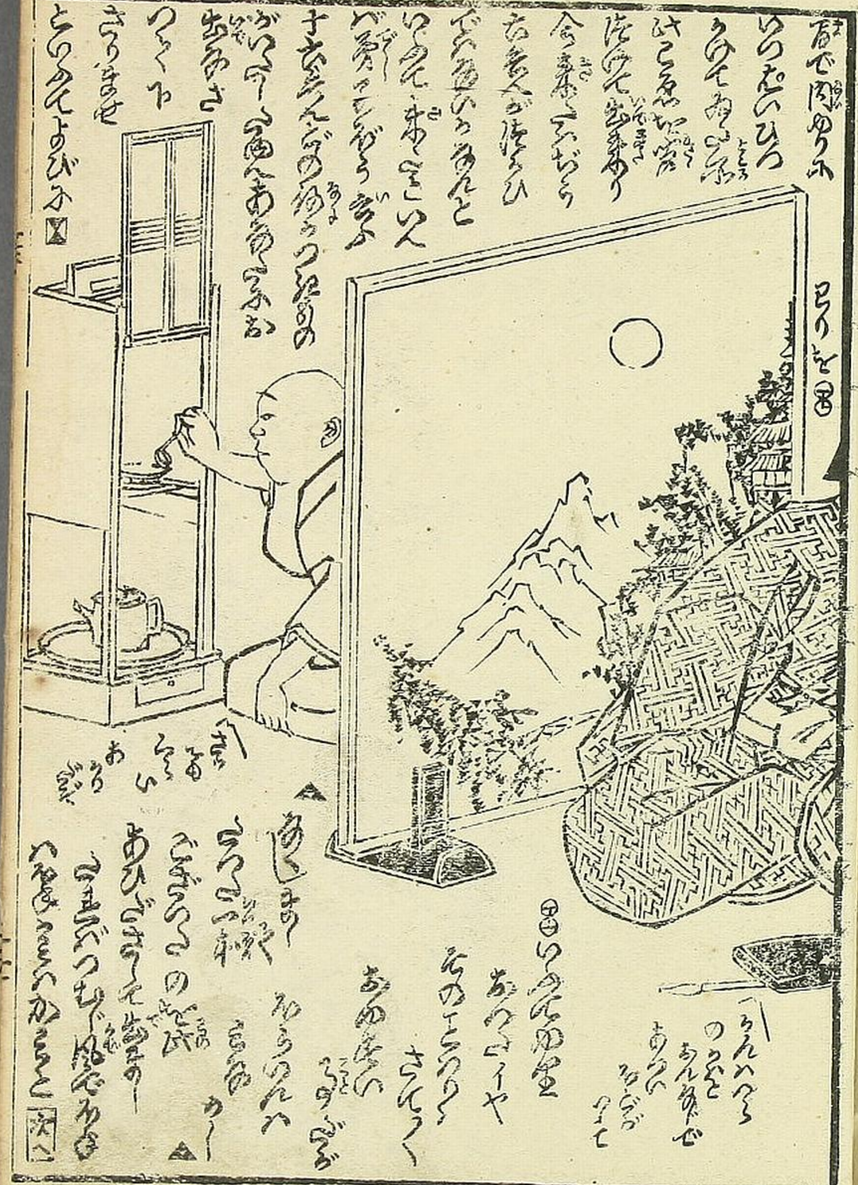






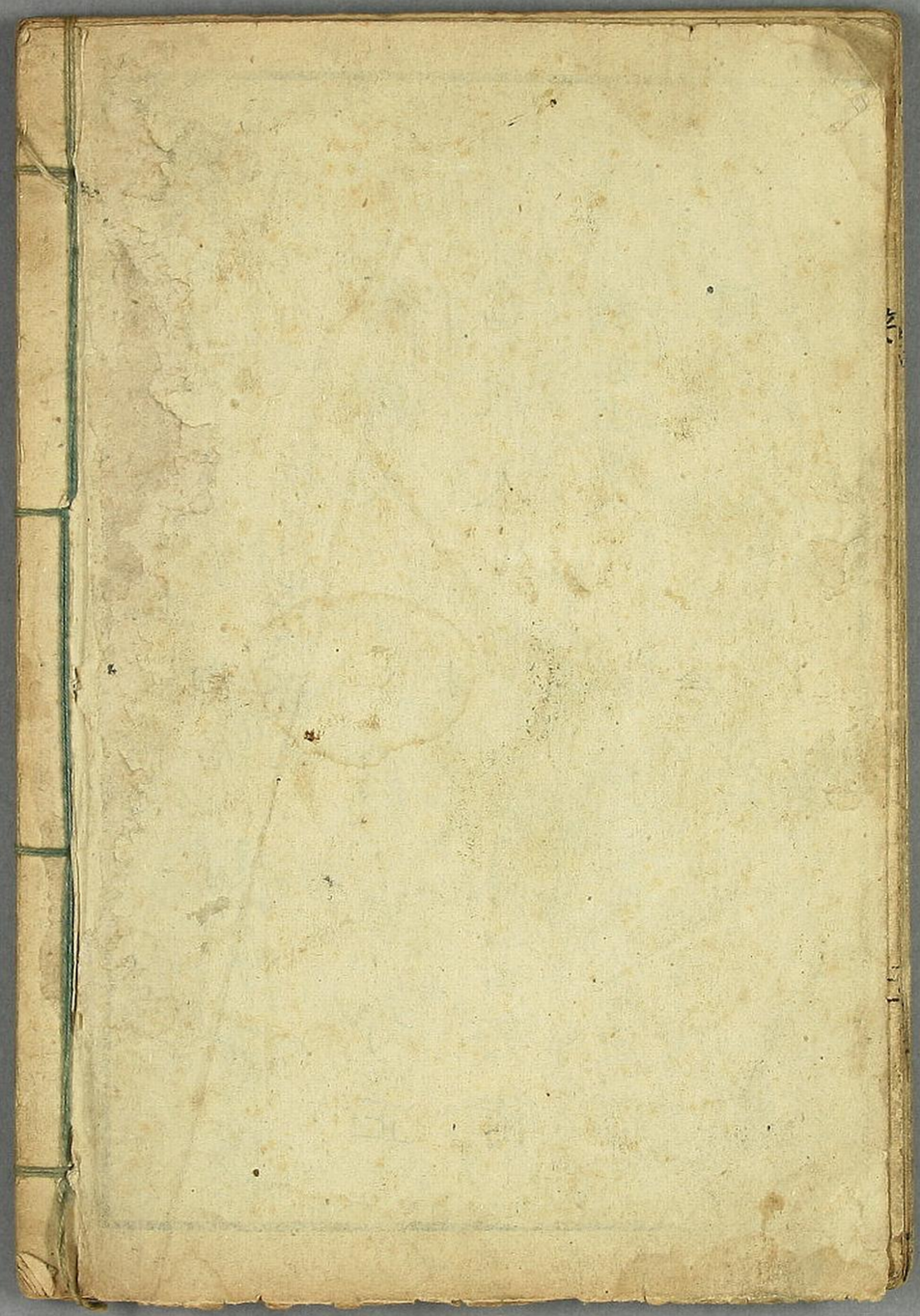






明治十九年五月　御届
同　五月出版發兌

牧を以

編輯人　巖嵩好正
出版人　東京府平民　若林喜兵衛　日本橋區螺売町一丁目十五番地
同　同　增澤傳次郎　同區岩代町一番地
翻刻出版人　鈴木久藏　同區堺町五番地

010190525240